

第 1 回 ホームレスの自立支援等に関する東京都実施計画（第 5 次）策定会議 議事要旨

1 日時

令和 5 年 10 月 6 日（金）14 時 00 分 ～ 15 時 15 分

2 実施場所

東京都庁第二本庁舎 10 階 203 会議室

3 議事次第

(1) 会長の選任

(2) 議題

- ア 東京都におけるホームレスの現状について
- イ 第 4 次実施計画評価書（案）について
- ウ 第 5 次計画策定の考え方について
- エ その他

4 議事要旨

(1) 会長の選任

会長として岡部委員を選出、副会長として藤掛委員を選出

(2) 議題

ア 東京都におけるホームレスの現状について

- ・ 駅周辺、道路、公園、河川のホームレスは路上生活が長期化している一方、比較的年齢の若い層はネットカフェ・漫画喫茶等に所在している。
- ・ 仕事をしているホームレスもいるが、安定した雇用ではなく、これらのホームレスにどのように雇用を結び付けていくかが課題。
- ・ 都は 23 区内に自立支援センターが 5 つあり、全国で最も多い。全国的に見ればある意味では東京は突出して非常に良い取組をしている。

イ 第 4 次実施計画評価書（案）について

委員から特段の意見等はなかった。

ウ 第 5 次計画策定の考え方について

- ・ 国の基本方針等において、居住支援協議会の活用について書かれている。
- ・ 都としてはセミナーを開催したり、パンフレット等の印刷物を発行したりすることなどにより、区市町村の協議会の設立支援を実施している。
- ・ 居住支援については、居住支援協議会未設置の自治体に対し、啓発的なもの、研修的なものを行うなどの方策が考えられる。

- ・ 道路・公園・河川などは極めてコアな長期の路上生活者がいると同時に、ある意味では生命の危険のある所でもあり、管理を行っているところでは、既に働きかけを行っているとは思いますが、更なる取組を挙げる必要があるのではないか。
- ・ 夜間における対応については、夜間において一定数の人数の増減があるかと思われるが、基本的には実態把握から始まり、それから、働きかけをしていくということになると思われる。
- ・ 自立支援センターの個室化については、これによりほかの福祉施設と横並びができるようになった。
- ・ 人権の関連としては、どのような状態にあっても人権というものは確保されなくてはいけないし、ここについて配慮を行うことは従来から行ってきたが、もう一方で性的マイノリティや女性への配慮について、ダイバーシティとか多様性が求められるということで、これを計画に入れたということは非常に大きな点だと思う。
- ・ 夜間巡回の強化については、深夜に巡回を行って接触しても医療機関などが空いておらず、ただ巡回を強化するだけでは難しいところもある。
- ・ 巡回に当たっては、道案内的なものと、緊急性のある時とをまず分けて考える必要があるのではないか。

エ その他

委員から特段の意見等はなかった。